

2018年7月26日

福井県知事 西川一誠 様

〈オール福井反原発連絡会議〉

.....
原子力発電に反対する福井県民会議
福井から原発を止める裁判の会
サヨナラ原発福井ネットワーク
原発住民運動福井・嶺南センター
原発問題住民運動福井県連絡会
.....
事務局 林 広員 (090-8263-6104)

大飯・高浜原発同時発災事故を受けた原子力総合防災訓練について、
福井県民の命と安全を第一に、実効性ある取り組みを求めます

日頃から福井県の原子力行政へのご尽力に対して敬意を表します。

さて、8月下旬に内閣府と福井県、おおい町、高浜町や隣接自治体と共同で取り組む原子力総合防災訓練について、オール福井反原発連絡会議は、福井県民の命と安全を第一に、実効性のある避難計画の策定及び、現実を想定した避難訓練の実施を求めます。つきましては、下記の項目で要請いたします。

＜申し入れ要請項目＞

- ① 大飯・高浜原発同時発災事故を想定した総合防災訓練の計画の詳細をお知らせください。内閣府からまだ知らせがない場合は、福井県から内閣府に対して県民の命と安全を第一に、実効性のある避難計画の策定及び、現実を想定した避難訓練の実施を求めてください。
- ② 内閣府から計画が届き次第、全貌を広く福井県民に知らせ、県民の意見を良く聞くため、パブリックコメント（意見公募）を実施してください。そのため、避難計画の内容を「県政広報 ふくい」に掲載して福井新聞に折り込むなど、マスメディアを利用した広報活動を行ってください。
- ③ マスコミ報道によると、西川知事が、今回の総合防災訓練に対して「今回の訓練は設定として適当なのか？同時発災事故は、おこるのか？」と疑問視していることが報道されました。西川知事の考えを踏まえて、内閣府に対して今回の総合防災訓練の意義と、同時発災事故の可能性についてしっかり問い合わせ、返答を求めることを要請します。
- ④ 前回2016年の避難訓練について、多くの県民から疑問や批判の声が寄せられました。県民は今回の総合防災訓練について、国に説明責任をはたすよう求めています。よって、内閣府主催の県民説明会の開催を、内閣府に要請することを求めます。

以上